

文献紹介

関連雑誌の特集

医学図書館. 2005 ; 52 (3)

特集 : 図書館システム

- コンピュータの進化と図書館システムの進化 : 図書館システムビッグバン40年間の旅へ
- 図書館システム更新に伴う考察
- 順天堂大学図書館における iLiswave の導入の事例
- 図書館システム更新から1年半を経過して
- 岡山大学における学術情報基盤形成と Serials Solutions 社製品の活用
- 電子ジャーナル管理システム EBSCO A-to-Z
- ライブラリーシステム研究会の活動と今後のテーマ

薬学図書館. 2005 ; 50 (3)

特集1 : 日本薬学会第125年会薬学図書館協議会企画シンポジウム

- 薬学図書館協議会企画シンポジウムを振り返って
- 「からだ情報館」 : 患者への情報支援
- これからの薬剤師に必要なコミュニケーション力 : 患者の心を満たす情報提供のために
- “Shared Decision Making” に向けての医薬品情報

特集2 : 国内医薬文献データベースについて —ステップアップ編

- JAPIC の提供する医薬文献情報データベースについて (2)
- 「医中誌 Web」のご紹介 (2)
- JDream における JMEDPlus ファイルについて (2)

ほすびたるらいぶらりあん. 2005 ; 30 (3・4)

特集1 : 病院図書室研究会設立30周年記念大会 ともに考えよう医療情報—病気の知識をもっと身近に

- 医師の立場から
 - 看護師の立場から
 - 患者の立場から
 - 司書の立場から
- ほか

特集2 : 病院図書室研究会 2005年度第1回研修会

- [事業報告] 臨床研修必修化対応支援事業 アンケート調査報告
- [事業報告] 患者医療図書サービス支援事業 「患者医療図書サービス」現状調査報告
- [教育講演] バイオエシックスへの病院図書館のかかわり
- [基礎講座] 相互貸借と文献入手
- [グループ研究発表] 病院図書室での理想的なオンラインジャーナルの導入を考える—仮想図書室を構築して

みんなの図書館. 2005 ; 341

特集 : 病気とつき合う、いのちと向き合う

- 闘病記文庫の誕生—闘病記を必要な人に届ける試み
- 東京都立中央図書館における「闘病記文庫」受入までの経過と雑感—管理職として感じたこと、考えたこと
- 健康情報棚プロジェクトの紹介—新たな情報資源を発掘し、適切な情報を届ける
- 患者のニーズを汲む「専門外来」の登場
- 病院本の役割からメディアリテラシーを考える

文献紹介

- からだとところの発見塾—子どもたちの生きる力を育てよう

- いのちと向き合う絵本
- 緩和ケアを取り巻く生き方と情報

図書館

「からだ情報館」：患者への情報支援

桑原文子ほか

薬学図書館. 2005 ; 50 (3) : 181-90.

東京女子医科大学病院の患者向け図書館「からだ情報館」の紹介。レファレンスでどのような情報を提供したかが示され興味深い。またその経験により得られた考察は、選書の上で参考になる。

個人情報保護法と図書館

田中敦司

医学図書館. 2005 ; 52 (3) : 285-8.

個人情報保護法と図書館の関係について整理されている。主に大学図書館を念頭に入れているが、利用者氏名の掲示やILLでの申込者氏名など、具体的な事例についてのコメントもある。

病院図書室の広報活動—アンケートを実施して—
天野いづみ

情報の科学と技術. 2005 ; 55 (9) : 299-304.

静岡赤十字病院図書室が院内で発行している図書室だより「Library News」についての院内アンケート結果の報告。他病院図書室へもアンケートを行い、考察する。

電子ジャーナル

病院図書室での理想的なオンラインジャーナルの導入を考える—仮想図書室を構築して

石川晶子ほか

ほすびたるらいぶらりあん. 2005 ; 30 (3・4) :

233-7.

統計から平均的な仮想病院図書室をつくり、購入雑誌を選定、業者に見積もりをとり、コンソーシアムに関するアンケートを試みた。

その他

医学情報専門家としての医学図書館員の新しい役割

諏訪部直子

情報の科学と技術. 2005 ; 55 (9) : 369-74.

現在の医療情報をとりまく状況が、一般の図書館員向けに説明されており、非常にわかりやすい。EBMや診療ガイドラインといった用語の位置づけが理解できる。

闘病記文庫の誕生—闘病記を必要な人に届ける
試み

石井保志

みんなの図書館. 2005 ; 341 : 3-11.

「健康情報棚プロジェクト」の闘病記を活用してもらうための実践活動。闘病記への「本気」を感じる。NDCにない闘病記の配架方法や、カバーと帯を丸ごと透明ブックカバーで装丁すべきなど、細かい点も参考になる。

■文献の入手は、所蔵館へお申し込みください。

■「情報の科学と技術」は協議会で購読しています。

■興味ある文献を分かちあいましょう。参考になる文献がございましたら、会誌編集部までお知らせください。